

第 24 号

発行 丸橋歯科「良い歯の会」
発行所 群馬県高崎市栄町21-1
TEL 027-323-9524
FAX 027-322-3139
http://www.maruhashi.com/
E-mail:maruhashi.cb.wakwak.com

「良い歯の会」機関紙
いのち

医・農・智
たぐいは
神魂愛
心魂愛
宇宙自然のいのち
目に見えぬものの存在
見えるものは
遠い道のりへ
消えてなくなる
得るものに
失うものにも
内にある 見えないもの
これに気づき 認識し得たなら
その時 世界は変わり
癒しが 始まる (渡辺浅乃)

アメリカを否定しすぎる将来を選択する
丸橋賢

日本人であることを取り戻すために

最近、日本の若者に、身心の退化が顕著に増加していることについて、私は繰り返し警告を発してきた。形骸的には、長身で筋肉が不足し、猫背形で顔は細長く、顎が細く尖り、右か左に彎曲している。肌の色艶が悪く、目は死に、生気がない。体力、気力は低下し、体調不良に苦しみ、精神的な異常を認める例も多い。

この退化現象が、世界的に見て日本人に突出した現象であることも、私が指摘してきたことであるが、このままでは日本人はどのような者として、心を痛めている。何故日本人にこのような退化が突出して進行するのか、その原因に対する根本的な対策はどうしたらよいのか、それを苦慮し続けてきたことを動機として、この小論をまとめることにした。

退化はいつから起きたか

日本の文化と食文化、そして日本人の体の形態の移り変わりを振り返ってみると、縄文・弥生・古墳・飛鳥・奈良・平安・鎌倉・室町・その後の江戸・明治の時代を通して



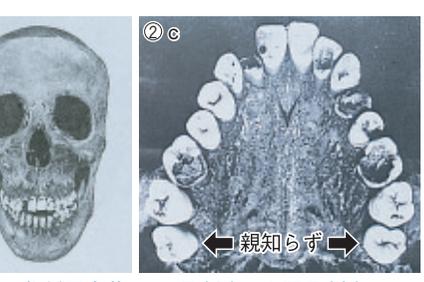
敗戦前の日本人の顔(丸橋で扁平、湿疹のない肌)



現代の日本人(面長、左右非対称、肌はあれている)

①a 敗戦前の日本人の顔(丸橋で扁平、湿疹のない肌)
①b 現代の日本人(面長、左右非対称、肌はあれている)

②a 徳川6代將軍家宣の頭骨
②b 14代將軍家茂の頭骨(左)と上顎骨(右)



徳川6代將軍家宣の頭骨 14代將軍家茂の頭骨(左)と上顎骨(右)

て、日本の文化や日本人の体は断層のない連続形で、僅かな変化しか見られないことがわかる。縄文人は、クリ、クルミ、ドングリ、シイタケの実などを主食としてきた。形骸的には、長身で筋肉が不足し、猫背形で顔は細長く、顎が細く尖り、右か左に彎曲している。肌の色艶が悪く、目は死に、生気がない。体力、気力は低下し、体調不良に苦しみ、精神的な異常を認める例も多い。

古墳時代になり、天皇の存在や調理器、調理方法の発達によって、和食の原型は出来てきた。その後、神仏に供えるための食、貴族の食などの進歩もあり、日本の食は伝統的な発展を遂げてきたのである。もちろん外国からの食文化の移入もあり、特に明治には、いわゆる洋食も盛んに取り入れられた。しかし第二次世界大戦の敗戦まで、日本の食の基本は、伝統的な流れから脱線することはなかった。

敗戦後、日本の隅々まで侵略したアメリカ文化が、日本の文化状況を激変させ、その結果日本人の体も退化し、崩壊したと私は確信している。どうしてこのようなアメリカ文化の侵略を許したのかという点について、私は日本の保守勢力と言われる人々の転向を許してはいけないと考えている。鬼畜米英を叫んで戦争を指導してきた人たちが、敗戦とともにアメリカ迎合、追従に転向したのである。この問題は紙数の関係で省くが、ここでは、私たちが今、何故アメリカを完全に否定し、踏み越えなければならぬか、その理由を記したい。

アメリカは歴史が浅く試練も重ねていないため、内省の能力がなく、したがって他者のことを考える文化や人格が成熟していない。恐いもの知らずで経験の少ない青年が世界を支配したらどうなるか危険である。私は、アメリカが現在のままであるなら、アメリカは世界の人々に、人類史上最悪の悲劇をもたらす可能性が高いと考えている。したがって、アメリカに内省と文化のある国に成長してもらうことが、アメリカにとって最も大切で安全な道である。そのためには、アメリカにもっと勉強

アメリカを否定しすぎる
一度、日本人の骨の髄まで浸み込んでしまったアメリカ的なるものの全てを否定しきれないと、日本人がかつて有った文化の形や質を取り戻すことは難しいだろう。私たちがまず、アメリカを否定しきれないまま、アメリカの成長の将来を選択しなければならぬ。それが、それは不買などというレベルのものではない。アメリカの利益に伍せず、アメリカの分裂や経済破綻など、現実的に予想される将来を願った行動を選択するということである。アメリカの成長のためにも、日本の文化の再建のためにも、それが必要な時である。

徳川將軍家に見られる小実験
食が変わると体も変わることは、徳川將軍の食と頭骨を研究した結果、明らかになっている。東大の人類学の教授であった鈴木尚

丸橋全人歯科の本
インプラントで安心
植立数全国ナンバーワン!今やインプラントなくして歯科治療は考えられない
丸橋賢はかインプラント治療班共著
6刷 1,600円

インプラントの実際
実際の治療を受けた患者さんの手記や治療例等について豊富な写真を使って解説した実用書
辻本 仁志著
1,400円

丸橋賢 三部作
実践編 <全人歯科>革命
「免疫革命」の著者 安保徹氏(免疫学者)推薦
本書は歯科だけでなく医療の革命である!
1,575円

丸橋賢 三部作
理論編 全人的治療への道
病みたくない体から生きたい体へ!歯科を出発点に全人医学の驚くべき理論・思想の全貌を説き明かす
1,890円

丸橋賢 三部作
感性編 癒しの思想
「天声人語」でも紹介された丸橋賢の神髄が復刊のいのちへの感性、複眼の視座の原点とは?
1,995円

春秋社刊
新しい歯周病の治し方
勇気づけられる患者さんの手記。全身を治す視点で歯周病を克服
丸橋賢著
17刷 1,470円

新しい歯周病の治し方
ほんとうは治る防げる歯槽膿漏
難治歯周病も生活改善で克服できる。六万部のロングセラール
丸橋賢著
29刷 1,260円

顎偏位症の治療と予防
頭痛・肩こり・腰痛など苦痛の原因は、咬み合わせ治療で解決
丸橋賢著
3刷 1,300円

丸橋賢の絵本
エリカの お花ばたけ
1,470円
すいせん村の ねこやしき
1,470円
日本図書館協会選定図書/星雲社

丸橋賢の絵本
幼いうさぎのきょうだいの目に映った人間たちの姿。
丸橋賢作/下田智美絵
丸橋賢作/剣持宏・奈々絵



# ブータンへの旅

矯正治療担当医 丸橋裕子

ブータンには墓が無い。いやブータンの人々にとってブータンの風土全てが墓でもある。険しい山と谷の続くブータンで林立するダリン(経文旗)が風にはためくのを目にした時は私はずっかりブータンが好きになってしまった。薄布の白や五色の経文の書かれた旗は山の中腹に、村の入口に、川の欄干に、家々の屋根に、軒下にはためきながらお経を風に乗せ人々が幸せになるよう祈っている。たくさんの祈りが遠くまで届くよう風の良く吹き渡る場所を選んで立てられる。ブータンの人々はどこにいてもその光景を思い浮かべ故郷を深く想うことだろう。亡くなった人の灰は火となり空となり土となり風となり川へ帰



ホテルの窓からキューバの地図そのままの形

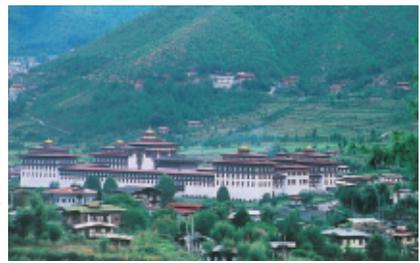
キューバへ行く事になった時、「危ない国」と一番に思った。本などを読み、思っていた国との違いを感じた。実際キューバへ行ってみると、本当に楽園の様な国だった。

キューバは、アメリカ合衆国の南、メキシコ湾の入り口に位置している細長い島で、イルカの形に似ている。しかし、南北アメリカのちよほど中間地点ですので、イルカのように泳いでいれば苦労しません。

空路で行くにも、アメリカより入国出来ないで、成田を出発しアメリカ南部のヒューストンへ、メキシコで乗り継ぎ、キューバへハバナ空港は、キューバを代表す

つて水となる。ヒマラヤ山脈の東端に位置する仏教王国ブータンを、ヒマラヤの青いケシの花や、長く農業技術の指導に献身しダシヨの位を贈られた西岡京治さんのドキュメントで知った人がいるかもしれない。

この国は現国王が十六歳で跡を継いだ一九七四年にやっと外国人への扉を開いた。伝統的な生活文化を守っているというブータンが今も世界のグローバル化に毒されずに伝統的な生活を続けているのか、あるいはその後どのように変わっているのか、それをこの目で見たいと思った。ブータンでの調査をしたいと考えていた時幸運にも布目聖子さんより群大に留学し



首都ティンブーのタシチョン

ていソナムさんを紹介していた。ソナムさんは本当に親切にいろいろの手配を下さった。ソナム夫人が校長先生をしていハンクラフトの専門学校で生徒さんや村の人々の調査をさせ

る人物の名を取った、ホセ・マルティ空港でした。アメリカの空港も、ジョージブッシュ空港でした。名前からして嫌な予感がしました。ただ乗り継ぎ入国にもかかわらず、長蛇の列で待たされ、指紋・顔写真を撮られ、ボディチェックでは靴まで脱がされ、スーツケースも壊され使用出来なくなりました。何をそんなに恐れているのか？

## 楽園キューバ 海外取材報告

キューバは、数々の国に領有され、最終的にアメリカ対スペインとの戦争であつたスペインが敗北してしまい、アメリカの従属下におかれてしまひ人々は大変な

生活に余儀なくされていた。カストロ・ゲバラ同志二十八人で、風吹き荒れる中カリブ海を渡り、ゲリラ戦が始まり、キューバ革命を成功させることが出来た。労働者や農民を主体とする、政治・社会改革が進められた。

今現在も、教育はすべて、医療費も、お腹の中にある頃から一人の人として一生保障されています。老人施設へ行つた時も、突然の訪問でしたが、すばらしいもてなしをしてもらい、寸劇や歌の披露、お年寄りがとても生き生きとしていました。一家の中に年寄りがいて子供



有機農法の畑。野菜たちは生き生きとしている

孫まで色々なことが伝えられ、教えられて、お互い尊敬生活していく姿は今の日本は忘れていこうと思う。もう一つ、有機農業大国です。アメリカの経済封鎖の中、化学肥料もないキューバは、それを逆手

てもらうことになった。ブータンの唯一の空港はパロの谷にあり、昨年就航したばかりのジェット機は見事な操縦で着陸した。美しい緑の谷間にブータンの伝統的な様式の建物が点々と続き、その印象的な美しさに一行から嘆声が上がった。澄んだパロ川が流れ谷間には水田が広がっている。平らなところはあまり多くなく、棚田となつて山の中腹まで続く。遠くには雪を戴いたヒマラヤの山々、近くにはパロの城ゾンが望める。

昼食後パロから首都ティンブーまで谷間を縫って細い山道を走った。ブータンでは伝統様式以外の建物を建てることは禁じられていて、調和のとれた美しい風景が続く。男性は民族衣装のゴを、女性はキラを着ている。ゴは日本の着物と本当に良く似ていて見馴れると思議に素敵だ。道で出会う子供たちも学校帰りでお揃いの制服のゴやキラを着ていてとても可愛い。ティンブーも首都とい

調査に訪れた学校では最高の歓迎を受けた。八十六人の問診、姿勢や顔面・口腔内・視力・握力・咬合力・唾液成分の調査ができた。結果はまだ分析中だが、十代以上の人々があまり虫歯も無い歯並びののに対し、小さい子供たちの虫歯が目立って気になっ



制服のキラを着た少女たち

町や街道ではインドから輸入された甘い色つきジュースや袋菓子で売られている。塩入りバター茶で米や麦、とうもろこしを炒ったお茶うけを食べる伝統的な様式がやはり崩れ始めている。インドやタイからの加工食品の波が押し寄せている。それに対しブータンの歯科医師は全国で十人、抜歯も行える保健婦が三百人程度と歯科医療との極端なアンバランスが生じている。国立の病院を訪問し、日本



調査風景



健康的なブータンの娘

前から子供の虫歯が増え四、五年前から加速しているとの話を聞いた。根管治療や補綴は料金が高いため、子供の六歳臼歯を抜かなければならないと嘆いていた。ネパールを反面教師として環境保全に力を入れてきた現国王が政治指導の第一線から退くとき、人間の目先の欲望によってこの国が破壊されていくのではないかと強い危機感を持った。若者が棚田での農業を嫌い皆観光業に就きたがるようになれば、ブータンの観光の源を失なうパラドックスに陥ってしまうことになるだろう。

## 治療も長持ち体も元気 良い歯の会に参加しましょう！ 25年目を迎えた良い歯の会

【ご案内】  
日時 毎月第2土曜日 午後1時30分～5時  
場所 丸橋全人歯科3階研修室  
内容 4回連続参加で1シリーズ

内容	開催月
① 環境と人間の生き方を考える	1月、5月、9月
② ムシ予防を中心に家族を考える	2月、6月、10月
③ 歯周病と生活習慣病を克服しよう	3月、7月、11月
④ 退化病と闘う	4月、8月、12月

【定員】60人(入場無料)ご家族、お友達などお誘い合わせのうえ、ご参加下さい。どなたでも参加できます。

その他、試食会(本物食品と市販食品の食べ比べやおすすめメニュー紹介等)も行っています。  
<http://www.maruhashi.com/>  
お電話でご予約下さい。 ☎027-323-9524  
※毎月第2土曜日開催が原則ですが、祝日・夏季休暇などに重なる場合は第1か第3土曜日に変更となります。詳しくはお問い合わせ下さい。  
※各グループなどで、講演のご希望があればご連絡下さい。

●山梨県・30歳・女性  
良い歯の会に参加してから主食を玄米に変え、パンは無添加、具だくさん味噌汁を始めております。まだ三ヶ月程度しか経っておりませんが、便秘が治り毎日快調です。今後も引き続き認識を深め、少しずつ改善してゆこうと思っております。

●岐阜市・40歳・主婦  
周りに流されない、自分にとって意味のある生活が大事というところが本心に、なる程と思えました。今日は二回目ですが、前回出席した時よりさらに食事は気を付けようと思えました。試食会のときに、具体的に添加物について、良い悪いを教えてくださいたい、とてもありがたかったです。こういった良い歯の会を岐阜市でも開いてほしいです。

どんなに便利なものが溢れても、時代が変わっても、本当に大切なものは捨て去ってはいけません。ブータンの今後の変化を心配しつつ、日本の将来について考えさせられた旅であった。(辻本仁志)

## 編集後記

高校生が自分の母親に毒を盛って殺害しようとした事件。高校生が幼馴染の同級生をめた刺しにして殺害した事件など、未成年者の凶悪事件が毎日のように報道される。一体、日本はどうなってしまうのかと不安を抱かずにはいられない。

ブータンは自然が美しく、空気も澄んでいて素晴らしい国だった。戦後の日本の農村に逆戻りしたような感覚で、懐かしい気持ちにさせてくれる。日本人そっくりの風貌と信心深い仏教徒の持つ思いやりと慈悲の心で迎えてくれた彼らが尚一層私たちにそう感じさせたのだらう。子供たちは例外なく幸せに満ちた汚れない澄んだ目をしていました。

丸橋全人歯科学会発表  
▼日本顎咬合学会第23回学術大会  
「咬合と骨密度の関連性について」  
竹林英彦他二名  
平成17年6月11日

丸橋全人歯科・ファミリー歯科御紹介  
丸橋全人歯科・ファミリー歯科がオープンして約一年半が経過しました。  
当法人厚生会では、患者さんのニーズに合わせてより幅広い医療を受けていただくよう、抜歯や治療本数の少ない治療はファミリー歯科で、保険外の本数の多いインプラントや噛み合わせに問題のある咬合治療、矯正治療は全人歯科を利用させていただけるような体制を取っています。一般の歯科治療の現状を変えてゆくと、スタッフ一同、今後もさらに技術を磨き、高い精度で丁寧な治療を心がけてゆきますので、より一層ご支援下さいますようお願い致します。